

授業科目 化学の基礎 II

【担当教員名】 牧口 智夫	対象学年	1	対象学科	臨床
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

【一般目標：GI0】
臨床工学および臨床検査学を学ぶ上で必要とされる化学的知識を習得する。

【行動目標：SBO】

- 1 有機化合物の概要を説明できる。
- 2 タンパク質・核酸・糖質などの概要を説明できる。
- 3 試薬の調整法、数値の扱い方を説明できる。
- 4 定性分析と定量分析の違いを説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	有機化合物：炭化水素	1	
2	有機化合物：脂肪族化合物	1	
3	有機化合物：芳香族化合物	1	
4	アミノ酸、蛋白質	2, 3	
5	糖、脂質	2, 3	
6	核酸、ビタミン、ホルモン	2, 3	
7	試薬溶液の調整法、数値の扱い方	3	
8	定性分析、定量分析	4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	まるわかり！基礎化学	田中永一郎	(株) 南山堂	2012・1,700円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 期末試験 100%で評価する。	【履修上の留意点】
---------------------------	-----------